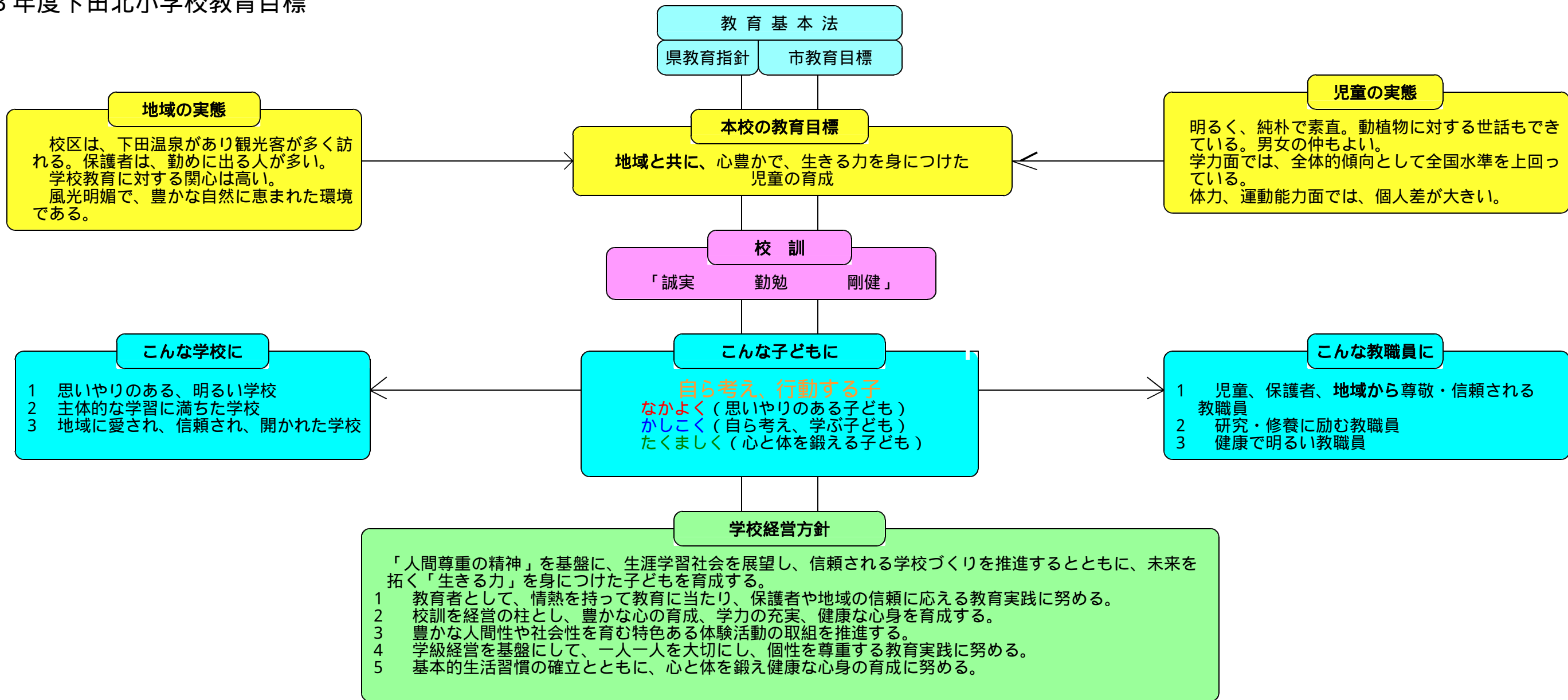


平成23年度下田北小学校教育目標



教育目標の具現化				
	1年	2年	3・4年	5・6年
なかよく 思いやりのある子ども	身近にいる人々に温かい心で接し、親切にし、助け合う子ども ・わがままを言わず、だれとでも仲よくできる子どもを育てる。	友達のことを思いやり、みんなと仲よく、助け合う子ども ・道徳の授業を中心にアサーティブな表現ができるような児童を育てる。 ・相手の良いところをお互いに見つけ合う指導をめざす。	相手の立場に立って考え、思いやりの気持ちを持って行動できる子ども ・適切な資料の選択を行い、対談活動を生かした道徳の授業の充実を図る。 ・相手のよさに目を向け、支持的風土のある学級経営をめざす。	誰に対しても平等で明るく、思いやりの心を持って接することができる子ども ・体験活動や地域素材（自然、文化、人等）と道徳の授業との関連を図り、児童の心を耕す道徳の授業の充実を図る。 ・日常生活のあらゆる場面で道徳的心情、道徳的判断力、道徳的実践力の啓発を図る。
かしこく 自ら考え、学ぶ子ども	しっかり聞く子ども ・人の話をしっかり聞き、自分の思いをはっきり発言できる子どもを育てる。 ・家庭の協力を得ながら、家庭学習の定着を図る。	よく考え、自分から行動できる子ども ・学び方を身につかせ、学習に対する意欲を高める指導をめざす。 ・家庭との連携を図り、家庭学習においても、児童の力を高めていく。	自ら考えを持ち、進んで自分の思いを表現できる子ども ・学習訓練の徹底を図り、学習のスキルを身に付けさせる。 ・家庭・地域の教育力を生かしながら、体験活動を通じて、豊かな感性を育てていく。	自ら思考・判断・表現し、知の更新を行うことのできる子ども ・学習訓練の徹底を図り、学習のスキルの定着とその活用を図る。 ・児童の実態を正確に把握し、家庭や地域と連携しながら、個に応じた指導の充実を図る。
たくましく 心と体を鍛える子ども	元気よく活動できる子ども ・自分でやろうと挑戦し、最後まであきらめない子どもを育てる。 ・自他の安全に留意して行動できる子どもを育てる。	新しいことにチャレンジし、最後までやりぬく子ども ・体育の授業を中心に様々な運動に取り組み、継続して実践できるような活動を取り入れる。	進んで運動し、何事にも粘り強く取り組む子ども ・体育科、全校体育、部活動等をとおして、体力の向上を図る。 ・基本的生活習慣の徹底を図る。	積極的に体を動かし体力をつけ、何事も最後までやり抜こうとする粘りのある子ども ・児童一人一人が自分の体力を知り、向上心を持ち、課題や実態に応じて、適切な運動を行うことができるようにする。 ・基本的生活習慣の徹底を図る。